

令和4年度佐賀県歳入歳出決算の概要

○ 令和4年度一般会計の決算は、

- ・ 歳入総額 6,269 億 5 千 7 百万円
- ・ 歳出総額 6,110 億 7 千万円
- ・ 歳入歳出差引額（形式収支）158 億 8 千 7 百万円

となっており、これから翌年度への予算繰越しに伴う繰越財源

49 億 1 千 3 百万円を差し引くと、

- ・ 実質収支は 109 億 7 千 4 百万円となり、47 年連続の黒字となる見込み。

○前年度（令和3年度）比較

歳入： 40 億 4 千 2 百万円の増（対前年度 +0.6%）（4 年連続で増加）

歳出： 42 億 8 百万円の減（対前年度 Δ 0.7%）（4 年ぶりに減少）

実質収支額:96 億 5 千 6 百万円の増（対前年度 732.6%）

1. 歳入

○令和4年度歳入決算額の合計は前年度と比較して 40 億 4 千 2 百万円の増（対前年度 +0.6%）

○前年度比較

増加した主なもの

- ・ 9 国庫支出金 1,228 億 5 千 5 百万円（対前年度 +81 億 4 百万円）（主なもの 衛生費国庫補助金 商工費国庫補助金、民生費国庫負担金）
- ・ 12 繰入金 145 億 7 百万円（対前年度 +42 億 5 千 3 百万円）（主なもの 土地取得特別会計繰入金、地域医療介護総合確保基金繰入金、発電用施設周辺地域振興基金繰入金）
- ・ 1 県税 979 億 3 千 8 百万円（対前年度 +36 億 4 千 5 百万円）（主なもの 法人事業税、核燃料税、個人県民税（均等割・所得割））
- ・ 3 地方譲与税 167 億 3 千 2 百万円（対前年度 +20 億 4 千 6 百万円）

- ・ 2 地方消費税清算金 398 億 7 千 4 百万円 (対前年度 +13 億 9 千 7 百万円)
- ・ 14 諸収入 811 億 7 千 3 百万円 (対前年度 +11 億 6 千万円) (主なもの 商工費貸付金元利収入、競馬事業収入、農林水産業費受託事業収入)

減少した主なもの

- ・ 13 繰越金 76 億 3 千 8 百万円 (対前年度 △74 億 8 千万円)
- ・ 5 地方交付税 1,591 億 5 千 7 百万円 (対前年度 △50 億 6 千 8 百万円)
- ・ 15 県債 762 億 9 千 9 百万円 (対前年度 △42 億 2 千 7 百万円) (主なもの 臨時財政対策債、災害復旧債、民生債)

○財源種類別

- ・ 自主財源の歳入は 2,510 億 6 千 5 百万円 (対前年度 +32 億 2 千 1 百万円) (県税の増加など)
- ・ 依存財源の歳入は 3,758 億 9 千 2 百万円 (対前年度 + 8 億 2 千万円) (地方譲与税の増加など)

となっております。

この結果、自主財源の割合は、令和3年度 39.79%から令和4年度 40.04% (対前年度 +0.25%)

2. 歳出

○令和4年度歳出決算額の合計は前年度と比較して 42 億 8 百万円の減 (対前年度 △0.7%)

○前年度比較

増加した主なもの

- ・ 6 農林水産業費が 389 億 2 千 5 百万円 (対前年度 +35 億 5 千 9 百万円の増 (主なもの 園芸作物対策費、畜産振興費、林業振興費))
- ・ 10 教育費が 1,193 億 2 千 5 百万円 (対前年度 +32 億 1 千 8 百万円の増 (主なもの 体育施設費、体育振興費、博物館費))

減少した主なもの

- ・ 2 総務費が 413 億 2 千 4 百万円 (対前年度 △81 億 2 百万円) (主なもの 諸費、空港管理費、自治振興費)
- ・ 3 民生費は 586 億 6 千 6 百万円 (対前年度 △17 億 1 千万円) (主なもの 老人福祉費、社会福祉総務費、国民健康保険連絡調整費)

- ・ 7 商工費は 1,027 億 4 千万円(対前年度 △14 億 7 千 1 百万円)(主なもの 中小企業振興費、企業誘致対策費、物産幹旋費)

○令和4年度特別会計の決算は、

- ・ 歳入総額 1,985 億 4 千 2 百万円
- ・ 歳出総額 1,949 億 7 千 6 百万円
- ・ 歳入歳出差引額 (形式収支) 35 億 6 千 6 百万円

となっており、これから翌年度への予算繰越しに伴う繰越財源
1 億 8 千 3 百万円を差し引くと、

- ・ 実質収支 33 億 8 千 3 百万円となる見込み。

○前年度 (令和3年度) 比較

歳入：41 億 2 千 1 百万円の減 (対前年度 △2.0%)

歳出：10 億 1 千 1 百万円の減と (対前年度 △0.5%)

実質収支額：32 億 2 千 9 百万円の減 (対前年度 △48.8%)

1. 歳入

増加した主なもの

- ・ ⑦ 土地取得特別会計 27 億 3 千 1 百万円 (対前年度 +22 億 8 千 1 百万円) (主なもの 土地開発基金繰入、公有財産売払収入、利子及び配当金)
- ・ ⑧ 産業用地造成事業特別会計 16 億 4 千 8 百万円 (対前年度 +15 億 1 千 7 百万円) (主なもの 県営産業用地造成事業債、公有財産売払収入、財産貸付収入)

減少した主なもの

- ・ ⑪ 公債管理特別会計 866 億 7 千 6 百万円 (対前年度 △32 億 6 千 5 百万円) (一般会計繰入金)
- ・ ⑮ 国民健康保険事業特別会計 915 億 1 百万円 (対前年度 △31 億 1 千 1 百万円) (国民健康保険事業費国庫負担金、国民健康保険事業費国庫補助金、雑入)

- ・① 災害救助基金特別会計 7千4百万円（対前年度 △10億2千4百万円）（災害救助基金繰入金、総務費国庫負担金、一般会計繰入金）

2. 歳出

増加した主なもの

- ・⑦ 土地取得特別会計は 26億2千1百万円（対前年度 +21億7千1百万円）（一般会計繰出金、土地開発基金繰出金）
- ・⑧ 産業用地事業特別会計 16億4千7百万円（対前年度 +15億1千7百万円）（用地造成費、一般会計繰出金、土地管理費）

減少した主なもの

- ・⑪ 公債管理特別会計 866億7千6百万円（対前年度 △32億6千5百万円）（県債管理基金積立金、利子）
- ・① 災害救助基金特別会計 7千4百万円（対前年度 △10億2千4百万円）（災害救助基金費）
- ・⑤ 財政調整積立金特別会計 72億6千3百万円（対前年度 △9億9千6百万円）（財政調整積立金）

以上が、今回の令和4年度歳入歳出決算の概要です。